

市に届け！わたしたちの意見 の伝え方ワークショップ 報告書

茅ヶ崎市くらし安心部市民自治推進課

目次

1 ワークショップの実施概要	2
(1) 日程等	
(2) 目的	
(3) 意見交換のテーマ	
(4) スケジュール	
(5) 意見の取り扱い	
2 ワークショップで議論された意見	3
3 当日の様子	4
4 ワークショップでの議論を集約した各グループの模造紙	6
アンケートの結果	8
(Q1) 今回のワークショップについて、感想や印象をお聞かせください。	8
(Q2) その他、伝えきれなかったご意見や感じたことなどがあれば、ご記入ください。	10

1 ワークショップの実施概要

(1) 日程等

ア 日 時	令和6年7月28日（日）10時00分～12時00分
イ 会 場	茅ヶ崎市役所本庁舎4階 会議室4～5
ウ 参 加 者	8名（市民） 11名（関東学院大学法学部地域創生学科牧瀬ゼミナール）
エ コーディネーター	関東学院大学法学部地域創生学科教授 牧瀬稔 氏

(2) 目的

市民アンケート及びヒアリング調査などの結果から抽出された課題の中で、特に市民目線での取組が必要である「市民参加の機会の認知度について」、「市民意見の尊重について」を中心に、市民同士の話し合いにより課題解決に向けた意見やアイデアを聴取するため実施しました。

(3) 意見交換のテーマ

- ラウンド①『わたしたちが思う「市民参加の現状」について』
- ラウンド②『どうしたら、わたしたちに「市民参加」が届くか？』
- ラウンド③『どうしたら、わたしたちは「市民参加」に参加したいと思うか？』
- ラウンド④『グループ発表』

(4) スケジュール

- 10：00 開会あいさつ
- 10：05 市民参加条例の検証、ワークショップの概要について
- 10：20 ラウンド①の意見交換
- 10：40 【休憩】座席シャッフル
- 10：45 ラウンド②の意見交換
- 11：05 【休憩】ラウンド1の座席に戻る
- 11：15 ラウンド③の意見交換
- 11：35 ラウンド④ グループ発表
- 11：50 全体まとめ、閉会あいさつ

(5) 意見の取り扱い

市民参加条例の検証と市民参加の課題を把握する上での参考とします。

2 ワークショップで議論された意見

※ワークショップでいただいた意見は分類分けをして掲載しています。

・「市民参加の現状について」に関する意見

- ・市民参加に関する情報が手元に来ない。
- ・市民参加のメリットがわからない。
- ・市民参加に関して、難しい・堅いといったイメージがある。
- ・市民と行政の心理的な距離感があるので、行政と関われるような環境整備が必要だと思う。
- ・オンラインで参加できる環境が整っていれば、参加しやすくなるのではないかな。

・「市民参加の機会の認知度について」に関する意見

- ・既存の方法だけでなく、市のイベントや学校、ショッピングモールなど様々な場所で広報し、情報のアクセスポイントを増やすことが必要ではないかな。
- ・世代によって情報を取得する媒体が異なるため、効果的な周知が必要だと感じる。
- ・幼いころから市民参加の意義を教えることで、将来的に市民参加してくれるようになるのではないかな。

・「市民意見の尊重について」に関する意見

- ・市民意見が反映された実績や市民参加のメリットをしっかりと市民に伝えることで、参加意欲が高まるのではないかな。
- ・家族で参加できるワークショップなど、柔らかい雰囲気に参加できる機会を増やしたら良いのではないかな。

3 当日の様子



↑ 牧瀬教授の挨拶でワークショップがスタートしました。



↑ 和やかな雰囲気のもと、意見交換が行われました！



↑グループごとに意見交換の内容を発表しました！



↑市民の皆さま、牧瀬教授と学生の皆さま、本当にありがとうございました！

4 ワークショップでの議論を集約した各グループの模造紙



ア ン ケ ー ト 結 果 (n=16)

Q 1, 今回のワークショップについて、感想や印象をお聞かせください。

A, ワークショップはおもしろかったですか

①	そう思う	10人
②	どちらかと言えばそう思う	5人
③	どちらとも言えない	1人
④	どちらかと言えばそう思わない	0人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	0人

B, ワークショップの進め方と説明はわかりやすかったですか

①	そう思う	7人
②	どちらかと言えばそう思う	6人
③	どちらとも言えない	1人
④	どちらかと言えばそう思わない	1人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	1人

C, 話しやすい雰囲気でしたか

①	そう思う	9人
②	どちらかと言えばそう思う	6人
③	どちらとも言えない	1人
④	どちらかと言えばそう思わない	0人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	0人

D, 話しやすいテーマでしたか

①	そう思う	8人
②	どちらかと言えばそう思う	5人
③	どちらとも言えない	1人

④	どちらかと言えばそう思わない	2人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	0人

E, 時間内に十分意見を言えましたか

①	そう思う	6人
②	どちらかと言えばそう思う	6人
③	どちらとも言えない	3人
④	どちらかと言えばそう思わない	1人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	0人

F, 市を身近に感じることができましたか

①	そう思う	3人
②	どちらかと言えばそう思う	5人
③	どちらとも言えない	5人
④	どちらかと言えばそう思わない	3人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	0人

G, 市の考えを知ることができましたか

①	そう思う	3人
②	どちらかと言えばそう思う	6人
③	どちらとも言えない	4人
④	どちらかと言えばそう思わない	3人
⑤	そう思わない	0人
⑥	空欄	0人

H, 市民同士が意見交換することのメリットを感じられましたか

①	そう思う	8人
②	どちらかと言えばそう思う	5人
③	どちらとも言えない	2人

④	どちらかと言えばそう思わない	1 人
⑤	そう思わない	0 人
⑥	空欄	0 人

I, 市民参加が身近に感じられましたか		
①	そう思う	6 人
②	どちらかと言えばそう思う	7 人
③	どちらとも言えない	2 人
④	どちらかと言えばそう思わない	1 人
⑤	そう思わない	0 人
⑥	空欄	0 人

J, 今後も市の取組に参加したいと思いますか		
①	そう思う	9 人
②	どちらかと言えばそう思う	5 人
③	どちらとも言えない	2 人
④	どちらかと言えばそう思わない	0 人
⑤	そう思わない	0 人
⑥	空欄	0 人

Q 2, その他、伝えきれなかったご意見や感じたことなどがあれば、ご記入ください。

自由記載
○本日出た意見も今後の参考になればと思います。ディスカッションすることが久しぶりだったので良い機会になりました。次は夫も一緒に参加したいです。学生さんとの意見交換も刺激になりました。 ○「市民参加」という概念自体が広がっていない中、このテーマを入口にするのは難しいですが大切な事なのでまた実施して行って下さい！学生さんもありありがとうございました。 ○政府・自治体がポイントや賞品を配るとの事は、政府・自治体の権威を落とすことになるかと心配しています。自分たちの市を良くしたいとの気持ちを育てることに専念していただけると幸いです。物でつることはしないでほしいです。カフェの様にBGMがあっても良いと思います。

○職員の方も「好き勝手いいやがって」という感じだと思うので、せっかくなら職員と市民（と学生）とを交えた形でやれたらと思いました。また、プレゼントでなくても「孤立している一人親を繋げる」など市民側のメリットはいくらでも設定できるのでは？と思います。ミニ・パブリックス（抽選で無作為に選ばれた市民による政策の熟議）などもご一考頂ければと思います。ありがとうございました。

○市報のアピール、書き方が単純で内容がわかりにくい。参加しようと思っても躊躇してしまう人がいるのではないか。市民自治推進課を1Fにすれば気軽に市民が行くことができるのではないか。4Fでは足が遠のいてしまう。この活動がもっと広がるように期待しています。個人的な意見を言える場所。こんなこと言っても良いのかなと思うことも市民として言える市であってほしい。

○市民の方もとても話しやすく、楽しくファシリテーションできました。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

○市民の声を直接聞ける良い経験だった。

○職員の方も実際にワークショップに参加し、市民参加の必要性を伝えていく必要があると思いました。

○雰囲気は他の自治体のワークショップの比べて暗かった。サザンの曲とか流してやったら面白そう。「市民」の定義をはっきりさせる必要性。どこまでが「市民」なのか？

○本日はありがとうございました。また、機会がありましたらよろしくお願い致します。

○市民参加を促すには、市民目線に立った市政が必要だと感じた反面、市民側も知ろうとする気持ちを持つことが大切だと感じた。本日はありがとうございました。